



**Amir Tsarfati**

**2021年1月6日スペシャルアップデート**

**ーワシントンDCより、選挙に関する国会議会のアップデートー**

**[アミール]** ワシントンD.Cより、ライブでお届けします。ホテルの部屋にいます。パウザー市長によって夜間外出禁止令が発令されました。面白いことに、以前、街中で暴動が起きていた時やアンティファが街を焼き払っていた時には、彼女は一度もそうしませんでした。とは言え、今、ワシントンD.C.は非常に静かです。私たちが今日経験したことをお話しします。しかし、それ以上に、私たちが今聖書的にどこに位置しているか、私たちの考えをお話しします。それが最も重要なことなので。では、マイク牧師、お祈りから始めましょう。

**[マイク牧師]** そうですね。

**[アミール]** それから今日の出来事を話しましょう。

**[マイク牧師]** はい。主よ、今日私たちが目にしたものに感謝します。あなたが、しっかりと主導権を握っておられることに感謝します。あなたは御座におられ、帝国の興亡を見てこられました。あなたは、私たち人類が存在してきた間ずっと、私たちのこと、私たちがした事をすべて目撃して来られました。そして、これは決してあなたを驚かせたりはしません。この配信が参考になり、感動を与え、励みになりますように。そして何よりも、主イエス様、これが人々をあなたに近づけますように。主イエスの御名によってお祈りします。アーメン。

**[アミール]** アーメン。アーメン。ということで、今日はとても素敵な形でスタートしました。私たちはホテルを出て、アメリカ全土から集まった数十万人の大規模な集会に参加しました。教会用のスタンドがたくさんあって、たくさんの人々が福音を宣べ伝えていました。素晴らしかったです。私たちがホワイトハウスの真向かいの大規模な集まりのあったザエリプス(広場)にいた間、そこでトランプ大統領も演説をしたのですが、それはものすごく平和に行われました。

**[マイク牧師]** ええ、私はもっと叫んだり、押し合いへし合いになるのかと思っていました。私たちは文字通り数インチしか隙間のないような群衆の中に居ました。そして人々は口々に「すみません」とか「ごめんなさい」と言っていました。年配の方たちもたくさん見かけました。

**[アミール]** 彼らが警察や法執行機関に対して敬意を払っていた様子に、私は非常に驚きました。警察に誘導されて歩いている人たちは皆、彼らの奉仕に感謝していました。そして警察は「ありがとう」と返していました。驚くほどの自制が見られ、それはまた、通常のデモがそれほど平和的だったということですね。そしてもちろん、皆、議会の会議開始を待っていました。そして、会議開始の2分前にペンス副大統領が、ツイッターとフェイスブックで書面を公開しました。彼は実際に、皆にこう言いました。彼は今日、基本的に選挙人を取り消すというトランプ大統領の要求には応じない、従うつもりはない、と。基本的に、彼は2つの選択肢から選ばねばなりません。修正第12条と、それから、1887年からの選挙人集計法です。2つの違いは何かと言うと、最初のは憲法の一部です。合衆国憲法に定められているところでは、もし合意が得られない場合は...複数の選挙人を取り消したり却下したりして合意に至らず、誰も270票を得られない場合は、下院に移ります。そして、下院は州ごとに1票ずつ投票します。しかし、もう一つの選択肢はもちろん選挙人...いわゆる「選挙人集計法」です。これは1887年に誕生したもので、問題がある場合はすべて、知事の認証を受けた選挙人を対象にします。しかし、それはアメリカの憲法には含まれていません。

1887年に立法化された法律で、...これがまさに、あの代議員...ええと、彼の名前は?ちょっと待ってください。基本的に訴訟を起こした代議員です。そしてその訴訟自体において、彼はこう言いました。副大統領は1887年法を無視して、憲法に固執しなければならない。彼は副大統領に反対していたわけではなく、副大統領が確実にアメリカの憲法を支持するようにはただけです。それだけです。しかし興味深いことに、その訴訟が却下されたのはその真価を基準にしたからではなく、裁判所が言うには、彼が副大統領ではなく、上院と下院に提訴すべきだったということです。それで可能性が残ってしまいました。興味深いことに、副大統領は初めから、今日の午後1時頃に、彼は憲法ではなく1887年法に固執することを明確に示しました。ちなみに彼は彼が憲法にそう書いてあると信じると主張しました。そして、私はこの時点で状況が悪化し始めたと思っています。

**[マイク牧師]** ええ、その時にあつという間に状況が変わってしまいました。それから私たちは、多くの人々、つまりメインエリアにいた人たちがほぼ皆、ほとんどの人が、実際、議事堂へ移動しました。そして、彼らの多くは断固として警備を通過したと思います。そして、警備は私たちが考えていたほどには抵抗しませんでした...

**[アミール]** ビデオを見ました。警備は文字通り彼らを通らせたんです。彼らは「歩き通すぞ」と明確にしたのかもしれませんが、警備員は抵抗しませんでした。

**[マイク牧師]** ええ、それは私たちが見たものです。膨大な人数。つまり皆さん、今、ここにはたくさんの方がいて、もし私が警備員だったら、どうでしょう...あれだけ大勢の人が通ってきたらどうするか、自分でも分かりません。さて、その転換の間に私たちはある事を見ました。それについては後でコメントしますが、今、指摘したい事があります。ここであなたは私たちの法律の一部を引き合いに出していますね。あなたは私たちの憲法を調べていますね。これらの中には、アメリカ人の私にもよくわからない部分があります。あなたはイスラエル人です。多くの人々がビホールド・イスラエルの私たちに、「なぜあなたはここアメリカでの、私たちのビジネスに首を突っ込むのか?」と尋ねてきます。あなたはなぜ、ここワシントンD.C.で私の隣に座っているのですか?なぜDCに来ることに興味があったのか?あなたはアメリカ人の私と同じくらいこのことに関心があるようですね。

**[アミール]** とても興味があります。私はどこにも首を突っ込んでいません。

**[マイク牧師]** 分かりました...

**[アミール]** 私はここでは投票しません。私は人々にどう投票すべきかは言いません。

**[マイク牧師]** そうですね。

**[アミール]** 私は、信者として私が信じていることに人々を導きます。私はそうする必要があります。それは小さないのちを守ること、家族の価値観を守ること、親キリスト教、親イスラエルです。それが私の見方です。そして、彼の名前がトランプでもペンスでもポンペオでも構いません。名前は大事ではありません。私が気にかけているのは、その背後にある政策です。私は民主党の制作が何かを知っていますから。それで、私にすれば...私はイスラエル人なので、それをイスラエルの視点から見ます。イスラエルから見ると...私たちの歴史の中で、そのようなことは一度もありませんでした。ちなみに、ひとこと言っておきますが、トランプ大統領はイスラエルに関しては、歴史書に残るごく一部のアメリカ大統領の中に含まれます。トルーマン、ニクソン、トランプ。トルーマンは、1948年にイスラエルを国家として承認した人です。ニクソンは、1973年にエジプトとシリアに破壊されかけていた我々の軍隊を助けてくれました。彼は基本的に、2日以内に前代未聞のやり方で武器を空輸してくれました。それがすべてをひっくり返しました。そして、もちろん、トランプ大統領は、世界の指導者たちの助言に反して、大使館をエルサレムに移し、ゴラン高原をイスラエルとして承認し、ユダとサマリアの入植地をイスラエルと認め、そして、イスラエルとアラブ5ヶ国との間で和平を結んだのです。これは前例がありません。

**[マイク牧師]** つまり、ここで起こる事は中東で大事になるということですね。

【アミール】 もちろんです。ほら、マイク、ひとつ言わせてもらいますね。ここで起きていることは、中東では、なおさら重要です。そして、ご存じのように民主党と共和党の戦いは長い間続いてきました。ここで何が起きているのか、我々は見ています。しかし、全世界がここで何が起きているのかを見ています。全世界がそれを見ています。そして全世界は、イランに再び力が与えられる瞬間を恐れ、テロリストが報われ、同盟が無視される瞬間を恐れています。彼らが恐れているのは、アメリカが...ちなみに、トランプ大統領は最も反戦的な大統領です。彼は前任者たち（オバマら）とは違って、中東で一つも戦争を開始しませんでした。そして彼は自国の軍隊を中東から撤退させ、その上、平和をもたらしている人です。

【マイク牧師】 すごいですよね。

【アミール】 私の言いたいのはこれです。マイク。ここで起こる事はすべて、中東に影響を及ぼします。今朝、私は投稿しませんでした...投稿できなかったのです。しかし、今朝、イラン革命防衛隊のアルクッズ旅団のリーダーが写真を投稿しました。

【マイク牧師】 これは非常に邪悪な集団じゃないですか。

【アミール】 これはカセム・ソレイマニ将軍に取って代わった人です。彼の名前はイスマイル・カーニです。彼は自分のTwitterアカウントに次のような写真を投稿しました。トランプ大統領がホワイトハウスで殴打され、ロープで絞首刑になっている画像です。私はそれを見せたくありませんが、それはしたくありません。ひどいんです。それは加工画像で、「こいつの自業自得だ」と言っているのです。ええと、この2週間で、イラン人は彼らがバイデンの勝利として見たもののために、実際、つけ上がっています。そして、トランプ大統領は死刑にする必要があるとまで言っています。アメリカはイランにしたことの代償をアメリカ国内で払う必要がある、とか云々と。今、彼らはトランプ大統領と他の数人を逮捕するためにインターポールに提訴しています。ここで起こることはすべて中東に影響を及ぼします。しかし問題は、中東では一つの国だけではなく、多くの国々に影響を与えることです。ですから、あなたがたが大統領に誰を投票するかは、私の問題ではありません。しかし、あなたがたの大統領が中東で何をやるかは、私にも関係あることなのです。

【マイク牧師】 そう、確かに。それはあなたに大きな影響を及ぼします。でも、私たちが1時の時点でペンス副大統領や起きている状況を全てテレビで見ていた時、それがテレビで実際に話されていた間に人々は国会議事堂に集結して警備を通過していて、皆さんも、彼らが国会議事堂の大部分を占領したと、ニュースで見たでしょう。

【アミール】 それは私が見た中で最も平和的なデモでした。問題は、...そして侵入して荒らしたのが誰なのか、はっきり分かりませんが、現実を認めましょう。誰も銃を持って来なかったし、誰も警察と戦っていませんし、誰も...皆さんがアンティファと警察の間に見たものは...文字通り、戦場でした。誰も何も言いませんでしたけど。それは私たちが見たものではありません。

【マイク牧師】 はい、数ヶ月前にミネソタの路上で.....私はそこに住んでいますから...私は実際の暴力を見ました。人々が攻撃されるのを...

【アミール】 ヒラリー・クリントンは彼らをテロリストと呼びました。国内テロリストと。彼女はアンティファをテロリストとは呼びませんでした。しかし、知っておいていただきたいのは、それは現実にはアメリカ議会への侵入であって、基本的にはアメリカ政治の聖域に入り込んだこととなります。そして、それは大きな間違いだったと思います。ええ、行って、抗議して、あなたの意見を届けてください。でも、窓を割ったり、中に這い込んだり議場にまで行ってはいけません。間違いなく...

【マイク牧師】 私はそんなことは見たことがありません。

【アミール】 本当に正直に言うと、他の構成員がこっそり入り込んで、それをやったと考えるのは、あり得ないことではないと思います。正直に言って、...マイク、私たちはその人たちを見ましたね。彼らは最

も平和的な人たちでした。

[マイク牧師] そうです、はい。

[アミール] しかし、またしても、起こったことは起こったのです。今は全てが落ち着いています。しかし、…理解してみましょう。今日のペンス副大統領による、1887年の選挙人集計法に準拠するという選択は、基本的にトランプ大統領がこれらの選挙に勝つチャンスを得るための扉を閉ざしました。もし我々がそれが実現可能だと考えていたとしたら、ちなみに、可能だったわけなんです、それは今日の時点でなくなりました。そして、これから彼らは今日の出来事を利用して、基本的に、「おい、お前ら、もう二度とデモや暴力的なことは考えるな」と言うでしょう。そして、非常に興味深いんですが、ここにはダブルスタンダード(二重基準)があります。アメリカの街々や連邦裁判所を焼き払ったり…

[マイク牧師] 棒で人を叩きのめし、人を殺す…

[アミール] …人を殺す。人を殺しても、それは、注目されないで続くことができる…

[マイク牧師] 数週間とは言わなくても何日間も。

[アミール] とても興味深いのですが、私が覚えているのは、CNNを見ていたら、レポーターの後ろで街が焼き払われているのが見えるんですが、レポーターは「大体において平和的です」と言うんです。他方で、ここは本当に大体において平和的でしたが、彼らはその人たちを暴徒とか、無政府主義者とか、テロリストとか、考え得るあらゆる呼び方をします。マスコミがそれをやっているのは驚くべきことです。でも、マイク、私は…がっかりしました。当然ですけど…

[マイク牧師] はい、そうですね。

[アミール] …しかしそれと同時に驚いてはいません。

[マイク牧師] 同感ですね、はい。正直に言いましょう。第一夜目に私たちが外に出てみると…いろいろな種類の人がありました。そのうちの何人は麻薬を吸っていました。私たちは群衆の特性が変わることを期待していました。そしてそれは根本的に変わって今日は、たくさんのおばあちゃんやおじいちゃん、たくさんの経営者、たくさんのクリスチャンが出ていました。非常に多岐にわたるグループでしたが、とても他人に敬意を払い、とても礼儀正しくて、とても和やかな雰囲気でした。連邦議会議事堂の場面までは。私たちはまだ、誰が誰なのかを見極めようとしています。アンティファが、トランプ支持者に変装して現れて、不法侵入などの行為をしようとしたという噂がありますが、私たちには分かりません。しかし、この質問をさせてください。アメリカ人の信者として、…私はアメリカ人の視点でお聞きしましたが、アメリカ人の信者として…。そして、今、ネットで見ている方も多いですが、これはある意味、偉大なる時代への告別式であると結論づけることもできます。しかし、次は何でしょうか？信者は何に焦点を当てるべきでしょうか？私たちは、全ての基本的な、多くのクリスチャンが与える基本的な回答は知っています。私たちはイエスに希望を抱く必要があり、聖書に希望を抱く必要がある。しかし、今日のことを考えた後、あなたは腹を割って、正直にアメリカの信者に何と言いますか？これは預言的にはどういう意味ですか？

[アミール] はい、

[マイク牧師] これは個人として、私たちにどういう意味があるのか？あなたには何ができるのか？今日の出来事の結果、何もしないで落ち込む代わりに、この人たちには何ができるのでしょうか？

[アミール] まず最初にもう一度言いますが、あなたが話している間にも、ますます多くの情報が議会議事堂内から入ってきています。そして、議事堂内の写真は、外の光景とは違います。外にはトランプの支持者たち、平和的な人たちがいます。内部では、明らかに、私が見た写真では、これらはすべてアンティファの人々です。正直なところ、マイク、つまり、私は今、それらを見ていますが…

[マイク牧師] …これはものすごく速く起こっています。皆さん、これをアップロードする時間があればいいのと思います。

**[アミール]** 今その話はやめておきましょう、これもまた詐欺だから。しかし、これだけは言うておきます。これは最初の詐欺ではありません。これは最初の不正行為ではありません。これは最初の虚偽の主張ではなく、これは最初の欺きではありません。実際、選挙運動や選挙の夜の様子を一言で表すならば、ジョージア州の上院決選投票でさえも同じ機械を使っており、同じ現象です。彼らは数えるのをやめました。問題が起こって、投票用紙を追加しました。以前にやった不正行為の全てをまたやったんです。そして、もちろん共和党の2人の候補者が負けました。しかし、知っておいていただきたいのは、ゲームの名前は「欺瞞」だということです。そして、欺瞞は終末の時代に、一番大きな問題です。一番大きなもの。イエスが、最後の最後に何が起こるかを説明し始めたとき、イエスは欺瞞について説明することから始めたのです。言い換えれば、私たちが見ているのは、終わりの時代がどのようなものになるか、イエスご自身のみことばの成就なのです。さて、私は皆さんに理解してもらう必要があります。これは世の終わりではありません。これは単に…ここで起こることは何も神を驚かせるものではありません。ちなみに、私たちはずっと祈ってきました。選挙前も、選挙中も、選挙が終わってからも。神が私たちの祈りを聞かれなかったのではなく、神は御座に座しておられ、そして神は、人間の心のせいで、これらのことが起こるのを許しておられるのです。なぜなら、主は何が起こっているかをご覧になれるからです。なお、アメリカだけじゃありません。アメリカだけが地球上にある国ではありません。イスラエルでも同じことが起こっています。ヨーロッパや他の場所でも同じことが起こっています。今、私たちは最高の欺瞞を見えています。そしてマイク、私たちは終わりの時代を生きています。信者である私たちには素晴らしい約束があり、最後の最後、もうゴール寸前です。私たちは諦めてはいけません。

**[マイク牧師]** すごい事を言うてもいいですか？誤解してほしくないんですが、私たちには、終末の時代には、世界統一政府、不法、欺き、さらには背教が増えると約束されています。それを知り、それを説教し、何年間もそれを教えてきましたが、それを体験として経験すること、それは私たちの多くにとって簡単ではありません。キツイですね。

**[アミール]** 4年間素晴らしい物事を見てきた後ではさらに辛いですね。

**[マイク牧師]** そうですね。

**[アミール]** キリスト教徒にとって素晴らしい事、小さいのちを守る者にとって素晴らしい事、家族の価値を守る者にとって素晴らしい事を。世界中の信教の自由にとって素晴らしい事を。イスラエルに関しては、エルサレムの件、イランとの協定が破棄された件、それら色々な事。私たちは素晴らしい事を見てきましたが…ここでのあっけない結末、期待はずれな結果は、4年間の頂上体験の後では、これはかなりキツイですね。

**[マイク牧師]** はい。…あなたに難しい質問をしたかったんです。なぜなら、このすごい考え、つまり、あなたと私とが最前列で、…私たちは感情的に今、何かを感じています。しかし、あなたは最前列にいて、100年前、200年前の人々、信者たち、2~300年前、400年前、それがいつだったとしても、彼らはあなたが目撃している出来事を見ませんでした。言い換えれば、これには興奮の価値があります。私たちは、預言が成就するのを目撃するための最前列の席に座っています。確かに私たちは、あと4年間、政治的、社会的に引き止める力があつたらいいと思います。さて、それは取り上げられましたが、今は、実は、考えてみれば、すぐそこです。つまり、もうすぐそこに来ているんです。

**[アミール]** 私たちはそこまで来ています…。マイク、考えてみてください。今朝の段階、または少なくとも今日の午後の段階で、共和党はホワイトハウス上院と、そして下院を失いました。基本的に民主党は最低でも次回下院選までの2年間はやりたい放題ですからね。でも、知っておいていただきたいのは、私は、物事が良くなるとか、良い方向に向かうとか、そういう考え方はしていません。まず第一に、不正は不正だからです。大統領選挙で上手くいったなら、ジョージア州での決戦投票で上手くいかないはずがないでしょう。またそれが彼らにとって功を奏さないはずがない。システムが壊れていて、完全に腐敗していて不正である限り、相手側が望んでいる結果を常に提供します。でもマイク、理解していただきたいのは、私たちは何とかして考え方を必要があることです。そして…よるしいですか、ほら、私はトランプが勝ったと

信じています。それは地滑りの勝利だったと信じています。私は彼が勝ったと今でも信じていますが、しかし、それは何の意味もありません。それはトランプが勝ったこと、相手側が策略を弄したことを意味します。ちなみに、彼らはアメリカの司法制度が弱く、欠陥のあることを、正確に知っていました。ですからマーク・ザッカーバーグ…。ごめんなさいね、あなたは恐らくこれ(フェイスブック)から私の接続を切ってください。ジョージ・ソロスとグローバリストたちはみんな揃って、この汚い泥のどれも、どの裁判官や裁判所にとって何の関心もないことを正確に知っていました。そういうことです。それで、私が言いたいのは、マイク、これは私たちにとってのチャンスだということです。今日はこれまで以上にそうです。私たちはどこに行くのかが分かっているから。これは私たちが輝き、聖書が与える希望を人々に与えるチャンスです。私たちはキリストにある神の約束にしがみつくと必要があります。特に終わりの日にはそうです。信者にとって。あのですね、教会が大患難を経験すると信じたがっている人が大勢います。彼らは本当にそう信じたいのです。そして、私は考えていたんですが、私たちがそれを体験することはないという事実についての約束があるたびに、聖書には聖書には、パウロであろうと、イエスであろうと、こう書いてあるのです。彼は、これらのことばをもってお互いを励まし合いなさいと言っています。(第一テサロニケ4:18参照)これが私たちに必要なものです。多くの人がその励ましを必要としています。多くの人がそれを必要としています。今は祈りの時間を過ごす時です。神のみことばに浸って。いつもながら、私たちと一緒に聖書の公開朗読をすることを勧めます。これは私たちの生活を整えるための時間です。マイク、もう決まりですよ。つまり、私たちはゴールラインに到達しようとしているのに、ここで世界は完璧であるべきだったと考えています…知っての通り、私たちにはその方向性が見えます。そして…それは絶対に100%、聖書が言っている通りです。

**【マイク牧師】** 私が言いたいのはそれです。アミール、これは何年も何年も、ずっと前から預言されていたことです。私たちは、ここアメリカでは、4年間の休息がありました。赤ん坊殺しに反対し、反イスラエルの政策に反対して。私たちには法と秩序を愛する大統領がいましたが、これからは状況が異なります。状況はアメリカ人にとっては異なりますが、聖書の観点からは違いはありません。聖書はこのようなことが起こることをすべて知っていました。だからこそ、狂ったように聞こえても、ワクワクする価値があると言っているのです。私たちには最前列で預言の展開を見る特権があるんです。そしてそれは私が思っていたよりもずっと早く起こっています。そして今、私たち信者には、イエスがマタイ28章であの命令を出されて以来変わらず、今でも弟子を作る使命があります。(マタイ28章19節参照)

**【アミール】** 皆さんにパウロが書いた言葉を思い出していただきたいと思います。パウロが当時の信者に与えた希望を伴う言葉は、ローマに悪質なカエサルがいた時代に書かれたもので、悲惨な政府で、欺きではなく、専制政治が行われていました。それは、それはひどいものでした。と言うのも、考えてみてください。それは世界史上、最も暗い時代の1つでした。私たちは、カエサルの恐るべき行いのことを聞いています。それなのに、パウロは、ローマや、他の者たちから迫害されていた教会に、希望のメッセージを届けることができました。そして、私たちは神の御怒りに定められていないこと、(第一テサロニケ5:9参照)そして、主が私たちをこの世界に来ようとしている試練の時から私たちを連れ出してくださること、(黙示録3:10参照)そして2つのことにある希望について彼らに語りかけることができたのです。1.)もうすぐ私たちが変えられるという事実。私たち全員ではなくて…死ぬ人がいるかもしれない、とパウロは言います。携挙が来る前に、死ぬ人たち、信者たちがいるかもしれない。だが、私たち全員が変えられる、と。そこでパウロは彼らに霊的な新生だけでなく、肉体的な新生も待っていることを話しました。そして、もちろんだ、そのあとも必ず続けて、他の誰でもない、主ご自身が降りて来られるという驚くべきことを彼らに言いました。イエスは御父の右の座におられます。イエスは降りて来られるのです。言い換えれば、イエスはご自身が今おられるその素晴らしい場所を離れられます。何のために…?誰のために…?私たちのために!主ご自身が天から下って来られ、雲に包まれて、主にお会いするために私たちは空中に引き上げられます。こうして私たちは、いつまでも永遠に主とともにいることとなります。(第一テサロニケ4:13-18参照)そしてパウロは彼らに、お互いに慰め合うように命じました。

**【マイク牧師】** それは本当に慰めですね。あなたは次のように言って私を慰めはしないでしょ。ほら、私

私たちは預言の成就だよ。「ほら、世界は崩壊しそうだ。全くの不法があり...他にも色々見えるだろう。」それは私にとって慰めではありません。しかし、あなたが今言ったことは、私にとって非常に慰めです。それが希望です。

[アミール] マイク、この世は… この世界がどんどん良くなるとは、聖書のどこにも書かれていません。

[マイク牧師] 本当ですね。

[アミール] 書かれてません。そして、はい、私たちは過去4年間、素晴らしい章がありました。残念なことに、それに対してあまりにも抵抗があって、神はお決めになりました。「ならば、それまでだ。それを望んでいないなら、それを手に入れることはない。」そして、ご存じのように、時間軸がどんどん短くなってきているようです。

[マイク牧師] そのようですね…

[アミール] それは実際に私たちをワクワクさせるはずですよ！あと4年間、トランプ大統領でもいいですよ。私はそうなって欲しかったんです。でも、彼が大統領でなくなるということの意味が私よりもっと早く連れ去られることなら、それはそれで構わないです。私はそっちの方が良いですよ。

[マイク牧師] もちろん…

[アミール] …しかし、知っておいていただきたいのは、私はそれが特定の人のことだと思ったことは一度もありません。イスラエル人として、私はいつもその指導者の政策を見てきました。信者として。胎児のための政策、教会そのものための政策、イスラエルのための政策を見てきました。そして、ご覧ください。イスラエル人として、イスラエル人全員が言えることですが、ホワイトハウスには、少なくとも私たちににとってはトランプ大統領ほど良い大統領はいませんでした。ちなみに、中東の他の国にも聞くといいでしょう。彼らはあなたに同じことを言うでしょう。

[マイク牧師] 彼がもたらした湾岸諸国との和平協定をご覧ください。前例のないことです。この大統領はこの4年間で多くのことを成し遂げました。

[アミール] なお、私たちのためだけではなくて、バルカン半島の紛争、カタールとサウジアラビアの紛争。ほんの数日前、彼らはアメリカとクウェートの仲介による協定を交わしたばかりです。つまり、多くの国々が、この大統領が彼らに良いことをしたと、あなたに言うことができます。良いですか。しかしもう一度言いますが、どうしようもありません。主はまだ支配しておられます。イエスはまだ御座に就いておられます。今日ここで起こったことも、これから先に、この国で起こることも何事も、キリスト・イエスにある約束を変えることはありません。そして、それは非常に明確でなければなりません。なぜなら、ここからは私たちは周囲に起こっている事を信用できなくなって、どんどん弱くなっていくこともできるし、あるいは、私たちは信仰にあってどんどん強くなっていて、周りにいるすべての人にとって、素晴らしい光となることもできるのです。ところで、共和党支持のアメリカ人の多くは、信者ではありません。ひとつ言いたいのは…

[マイク牧師] …そうだね…

[アミール] 彼らは保守的で宗教熱心かもしれませんが、彼らはイエスを知りません。この時点で彼らは超落ち込んでいたり、不安で怒っていたり、そんな状態です。これは、主と個人的な関係を持つことの重要性を、彼らにシェアする機会です。そして、私たちはコミットしています。私たちビホールド・イスラエルは、人々と一緒に聖書を読み、人々とともに祈り、彼らに聖書を教えることをお約束します。そして、人々に次の事を理解してもらう方法として、もちろん、イスラエルの土地と民を見せます。神が実在しておられ、神の約束が実在し、神の民が実在し、神のみことばが実在することを。そしてもちろん、未来は非常に現実のものです。つまり、神が起こることになると言った物事がすべて起こっているのです。

**[マイク牧師]** 再臨とか、携挙といった良いこと、それは他の預言と同じように必然です。そして、イエスが一つの週末のうちに、罪や悪魔の力、罪を克服できるのであれば、一度の週末で、死と罪と悪魔の力ですよ。先週末はあなたは何をしましたか？預言されたすべての出来事を通して、主が何をなさるのか、想像してみてください。私たちは今年は教えるのを拡大していくつもりです。完全に新しいものを発表していきます。しかし、元気を出してください。最前列の席に座れます。皆さんは、何世紀にもわたって多くの人々、多くの信者にはなかった特権的な場所にいます。私たちは主の御国の前進に従事している必要があります。私たちは、時代について、常に警戒する必要があります。それについても教えることにします。皆さん、弟子を作ってください。時代を用い、時代に注意を向け、みことばに注意を向け、未信者の家族や友人全員に切迫感を与えましょう。

**[アミール]** そして、神のみことばを正しく分けることも、とても大切なことです。テサロニケ人には素晴らしい先生、パウロがいました。パウロ自身が彼らに教えました。パウロ自身が彼らに手紙を書きました。しかし、彼らは時系列を誤解したので、非常に不安になり、恐れ、思うに混乱したのでしょうか。なぜなら、彼らが携挙がすでに起こったと考えたとき、あるいは、彼らは...

**[マイク牧師]** ...自分たちが患難期に突入してしまったと考えたからです。(第二テサロニケ2:2参照)

**[アミール]** ...そして、多くの人々がまだ混乱しています。こんにちでも、大患難前携挙を信じるという人たちが、どういうわけか、大患難が始まってしまったという結論に達しています。皆さん、黙示録をもう一度読んで、それが実際に始まった時の、この世界に対する神の裁きの大きさを理解することをお勧めします。こんにち私たちの周りで起こっている事は、この世界で実際に起きようとしている事に比べれば、何でもありません。そして、それは皆さんが関わりたいと思うものではありません。そしてありがたいことに、フィラデルフィア教会、その忠実な教会に、イエスはこう約束されました...

**「あなたは忍耐についてのわたしのことばを守ったので、地上に住む者たちを試みるために全世界に来ようとしている試練の時には、わたしもあなたを守る」 (黙示録3:10)**

「試練を通して守る」ではありません。ですから、患難が始まっていないことを理解することは非常に重要です。まだです。そして今、私たちの周りには、患難の一部であるものは何もありません。たしかに、患難につながるであろうものは、すべて私たちの周りにあります。私たちにはそれが見えますが、患難期は…5章、6、7、8、9、10、11、12、13、14、…黙示録のこれらすべての章はまだ未来のことです。テサロニケ教会の人たちが犯した過ちを犯さないでください。彼らを正すためにパウロにまた手紙を書かせてはいけません。私たちにはそんな特権はありませんけど。以前に他の人が犯した失敗から学びましょう。そして、一緒にいましょう。もう一つ私が気付いたのは、私たちがいかにたやすく互いを攻撃しあい、却下したり、呪ったりするかです。今がその時なんです！今、私たちはゴールラインに到達しようとしています。マイク、来週、日曜日に私はカリフォルニアのカルバリーチャペル・タスティンに行きます。そこでのメッセージは、「ゴールラインに到達する」このメッセージを準備している時には、今日ここで何が起こるか分かりませんでした。しかし、世界中のすべてのものが私たちがゴールに到達しようとしていることを示しているのを理解することが重要です。そして、私たちは聖書の中で根気と忍耐を持って走るように指示を受けています。(第一コリント9:24~、第二テモテ4:7参照) そしてヘブライ語では...「サヴラヌー」です。忍耐。忍耐-私たちは常に物事を急ぎたいのですが、忍耐して走る。そして、パウロが伝えたそのメッセージの中で最も重要なことは、私たちが走るときには、信仰の創始者であり、信仰の完成者であるイエスから目を離さないことです。政治家を見ないでください。説教者を見ないでください。家族を見ないで...イエスを見てください。ちなみに、完走するためには、競走を走り始めなければなりません。最後にたどり着いてやっとなら、...そして最後には、目標はたいていはあなたが見ているものであり、それはイエスです。

**[マイク牧師]** そうですね。

**[アミール]** マイク、私たちには素晴らしい約束があります。まもなく主にお会いし、その終わりに到達する。



[マイク牧師] そして、我々はその言葉で励まし合うのです。陰々滅滅とした、陰謀論や不安や恐怖の言葉ではなく。私たちは聖書から知っていることが何かを知っています。私たちはそのためにこそ死ぬべきです。私たちはカルト的な目的や考えのために死ぬべきではありません。奇妙な見解を慕って。私たちは聖書が何と言っているか知っています。主はお一人です。イエス・キリストです。主のみことばは信頼できます。私たちは今、信仰の一致について考えなければなりません。そして、私たちはイエスにある希望をもって、お互いに励まし合う必要があります。主がまた来られるからです。昔の人はそれを知っていました。

[アミール] アメリカでは共和国最後の日になるかもしれません。

[マイク牧師] たぶん…

[アミール] そうなるかもしれない…

[マイク牧師] …それは神の御国とは関係ありません。

[アミール] その通りです。それが大事です。王国は興り、王国は滅びますが、神の御国を揺るがすことはありません。そして、私たち信者は皆、すでに…天に国籍があるんです。いいですか？ですから私たちはアメリカに成功してほしいし、アメリカのために祈りたいし、アメリカは世界中の多くの国々と福音のために素晴らしい事を行いました。アメリカには、神なんかいないと思っている人々が、大勢いることを理解しなければなりません。聖書によると、彼らは不義を喜びます。彼らはそれを喜びます。これはまさに第二テサロニケ2章です。

**「なぜなら、彼らは救われるために真理への愛を受け入れなかったからです。それゆえ神は、…惑わす力を送り込まれます。」 (10節bから11節)**

[マイク牧師] 惑わす力…なんて強力な言葉でしょう！

[アミール] だから、周りを見渡してください。つまり、我々は見えています。昨日、私の友人であるスティーブ牧師が私達に言ったんですが、「ヨナはただ8つの言葉をニネベに持って行って、罪深く巨大な街全体を方向転換させた」と。8語で。

[マイク牧師] …8つの言葉…

[アミール] それだけだ、と彼は言ったんです。そして、この国が方向転換するために、この8つの言葉を誰が持ってくるのでしょうか？そして、それが主の引き止める力なんですよ。私たちがまだここにいる間は、人々に悔い改めを呼びかけることができます。私たちは彼らに福音をシェアできます。8つの言葉が、大都市を、大変罪深い都市を救いました。そして、神は彼らを裁こうとされていたその時には、裁かれませんでした。もちろん、後になって裁きましたけど。しかし、私が言いたいのは、王国が実際に働くのを見たいのであれば、この国には大きな悔い改めが必要だということです。そして、もしかしたら、もしかしたら、その時、神はその裁きが今起きないようにしてくれるかもしれません。

[マイク牧師] ええ、私たちは古代にそれを見ました。ヒゼキヤやヨシヤの時に。どうでしょう、私にはこれがどこに行くのかわかりませんが、これだけは知っています。皆さんのお一人お一人が信者であることを知っています。そして、それが私たちが今日見たものです。ただの個々の人たちでした。私たちは集まりました。それは巨大な、巨大な声明でした。そして、あなたは人々の生活に影響を与えています。他の誰にもできません。あなたの家族や友人に対し、あなたのように影響を与えられる人は誰もいません。時には意見を述べるのが怖いことがあるのもわかります。しかし、今こそ、永遠の事柄とイエスについての会話を始める時です。

[アミール] 繰り返しますが、祈り続け、聖書を読むことをお勧めします。ちなみに、クリスチャンを名乗る人の一番の問題点は、祈らないことで…彼らは神のみことばに浸らず、神のみことばを知りません。そし

て彼らは動画を見て、この人や、その人や、あの人を見て、…神のみことばを知らないために、聖書にない奇妙な神学を取り入れ始めます。是非、皆さんが私たちの聖書公開朗読にご参加することをお勧めしたいと思います...

**[マイク牧師]** そうですね！明日の夕方、中部標準時の8時、東部標準時の9時です。皆さんには、これらすべての状況から、聖書休暇を取る機会を差し上げます。

**[アミール]** はい、そしてもちろん、毎週の私たちの祈禱会に参加し続けることをお勧めしたいと思います。そして私たちは、世界中の皆さんを励ましたいと思っています。主がみことばで言われたように、私たちは皆さんを励ましたいのです。

### 見よ、わたしはすぐに来る！（黙示録22:7参照）

見よ、わたしはすぐに来る。そして主は私たちをここから連れ出すために、すぐに戻ってくるでしょう。それまで、主は私たちが御父の嗣業に勤んでいるのを見つけないかと思っておられます。主は仕事中の私たちを見つけないかと思っておられます。私は多くの人が感じている気持ちは、とてもよく分かります。この不当さ、政治家がもはや国民の代表ですらないという事実。ちなみに、私は共和党員について話しています。しかし、私はまた、すべての人を最も重要なもの、皆さんを決して失望させないものに向き直させたいと思っています。絶対に嘘をつかないリーダーと、絶対に裏切ることのない約束。

### そして、聖書は約束された方は真実であると言っていることを忘れないでください。（ヘブル10:23）

そして、知っての通り、ハバククが言ったことは、幻には定めの時があり、物事が起こるには、定められた時がある。定められた時です。そして、主がここから私たちを連れ出してくれるのが待ち遠しいですね。さて、マイク牧師、ほかに聞きたいことはありますか？あなたはアメリカ人ですから、あなたはおそらく私よりも、もっと落ち込んで怒って悲しんでいるはず。しかし、私たちの国にも同じことがあります。

**[マイク牧師]** ええ、分かっています...

**[アミール]** 私たちの国にも同じことがあります。まったく同じことです。しかし、繰り返しますが、感謝なことに、私たちには、頼ることができる主がおられます。

**[マイク牧師]** まあ、さっきも言いましたが、私にとって今日は...私は暫く前に、もうこれに対しては死んでましたから、うーん、今日は葬儀のようなものでした。本当に良い人生を送った人のお葬式ですね。素晴らしい政策で良い政権だったと感じています。そして、今日はそのお葬式のようなものだったような気がします。しかし、私たちは敬意をもって、こう言いたいです。「トランプ大統領、ありがとうございました。我が国のためにしてくれたことすべてに感謝します。」なぜなら、私はその影響を見てきましたし、軍隊でも、そのプラスの影響を見てきました。しかし、一つの時代が終わったお葬式のような気がします。私たちは、この次の時代が何を意味するのかを見ていくことになります。でもアミール、私はアメリカ人であるだけでなく、あなたが言ったように、私の国籍は天にあります。そして、御国には栄枯盛衰がありません。それは2000年前に、イエスが座につかれました。イエスは王です。イエスは王です。イエスは王なのです。他に王はいません。主の主、王の王。それだけです。

**[アミール]** そして主には欺きがありません。そして、主は義であり、神は正しい審判者だ、と聖書は述べています。正しい審判者です。パウロがそう言っています。イエスは義の裁き人であり、私たち全員がそこに行くその日、冠を与えてくださると言っています。しかし、要点はこれです。この国には不正な裁判官がたくさんいます。実際、これはソロスとかザッカーバーグが期待していたことです。なぜなら、司法制度が非常に弱く不正があるという事実が、この不正行為を可能にしていたからです。そして、天国には、それはありません。イエスには不正はありません。天国の司法制度は強力です。イエスは義です！それが主のご性

質です。そして主は正しい審判者です。ですから、私は、私がここで見ているものと、私の国の司法制度にも見られるものに嫌悪感を覚えています。私の国も同じです。しかし、私には正しい審判者にある希望があります。私は皆さんを励ましたいんです。パウロが人生の最後に、テモテに書いたことは、今の私たちが見ているものを見ることなく、しっかりと自信と確信を持って、とても肯定的な態度で書かれています。パウロは、2000年前にローマ帝国の恐ろしい時代に亡くなりました。彼はイスラエルが強い国として戻ったのを見たことがありません。彼はエルサレムが私たちの手にあるのを見たことがありません。彼は、預言者たちが約束していたこれらすべてのことを見たわけではありません。それでも彼は競走を走り終えたのです。

【マイク牧師】 すごい！

【アミール】 彼は勇敢に戦い、信仰を守り通しました。そして彼は、正しい審判者である主が最終的に彼に栄冠を与えることを知っていました。彼だけでなく、主の現れを慕っているすべての人にも。それは驚くべきことではありませんか？だから皆さんを励ましたいのです。天には正しい審判者がおられます。私たちがそのキリストのさばきの座で、冠を受け取る日があります。そして、パウロが見ていなかったけれど、それでも彼がこれらの言葉を書いたこと... ちなみに、彼は私たちが見て知っていることを見たいと願っていたのです。私たちは21世紀に生きる特権にあずかっています。祖国の地に戻ったイスラエルを見る特権を得ています。エルサレムが我々の手に戻ったのを見る特権があります。私たちは、主が語られた、終わりの時代を特徴づけるような悪い物事を見ることさえ特権です。それは、私たちがどれだけ近づいているかを教えてくれるからです。

【マイク牧師】 ええ、そこに含まれてることです。今日はエレベーターの中に人がいて、ここに来る前に、私はいくつかの物を取りに行ってきたんです。三人の人が実際に、議事堂にいました。そして、彼らは怒ってはいませんでした。彼らはがっかりしていましたが、私たちは楽しく話をしていました。私たちは冗談を言って楽しんでいました。そして、彼らが私に何と言ったかということ、「私たちはここに来て全力を尽くしたんだ。でも、今はもう、生活に戻って、仕事に戻る時です」と。それでね、私もそうしようと思います。仕事に戻って人々を弟子訓練して、ビホールド・イスラエルをリードして、皆さんに信頼できる情報源から最高の情報を提供して、皆さんが、何か奇妙なものではなく、イエスに希望を持つようにします。皆さん、とにかく、仕事に戻る時が来ました。

【アミール】 はい、私たちは本当にこれらの言葉で皆さんを励ましたいと思います。そしてマイク、最後にお祈りを捧げて、彼らを送り出しましょう。

【マイク牧師】 そう、そうですね。

【アミール】 お父様、私はあなたが私たちの信仰の創始者であり、完成者であるという事実に本当に感謝します。そして、あなたの目から隠されているものは何もありません。あなたはそれをご覧になりました。あなたはそれについてご存じです。あなたは人の心をご存じです。そして、あなたは、このような時には、ここアメリカでは、選挙を盗むという恐ろしい行為が有効であると結論付けておられます。あなたはそれをお許しになりました。あなたはその理由をご存知ですが、私たちには分かりません。しかし、私たちはあなたがお決めになられたことを尊重します。私たちはそれと戦うためにすべてのことを試みました。しかし、お父様、あなたはそれをお許しになりました。そしてあなたはそれが覆されないことを許されました。ですから、私たちはこれらすべての事を通してでも、お父様、あなたにはご計画があり、目的がおありになることを理解しています。私たちがあなたのみそばに近づけてください。今、私たちが持っているあなたへの信仰をさらに深め、より強めてください。私たちが世の光になりたいです。私たちが地の塩になりたいです。私たちが、ただ空を打つような拳闘はせず、勇敢に戦う者になりたいと願っています。私たちが勝者のように走りたくです。ただ競技場に顔を出すだけの人としてではなく。そして私達は自分たちの賞、私達の王冠、私達の報酬が朽ちないことを知っています。そして、私たちがそのことにとっても感謝しています。私たちがすべてに感謝します。この国のために祈ります。今のアメリカ、この国は、血を流しています。この国は今、混乱し、怒り、かつてないほど分裂しています。お父様、私はこれらすべてを通して人々があなたのみもとに駆け寄るように、祈ります。人々があなたを見つけ、あなたに信頼を置きますように。

そして、すべての悪を行う者と、すべての不義の者が、…時に不義の者が栄え、野の雑草のように蔓延ると、聖書は語ります。しかし、それらは永遠に滅ぼされると書かれています。だから私たちはあなたの約束に感謝します。そして今、私たちは皆にアロンの祝福を祈りたいと思います。

**主があなたを祝福し、あなたを守られますように。**

**主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。**

**主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。** (民数記6:24~26 ヘブライ語)

英語でやりますか？

[マイク牧師] はい。

**主があなたを祝福し、あなたを守られますように。**

**主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。**

**安らかな休息が与えられ、平安が与えられますように。**

申し訳ありませんが、一部を抜かしました。しかし、これは主が私たち全員のために用意しておられるものです。主に焦点を当てましょう。イエスに焦点を合わせましょう。主がまことの希望です。アメリカ合衆国ではありません。アメリカ合衆国大統領ではありません。主よ、感謝します。あなたの御名によってお祈りします。アーメン。

[アミール] アーメン。

ありがとうございます。

God bless you!

ワシントンD.C.より、シャローム！



← スマートフォンなどのカメラで読み込むと、YouTubeのメッセージが見れます。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2021.01.15 (Fri)